



記者発表資料  
令和8年1月29日  
次世代エネルギー室  
担当：山谷・中塩  
TEL:022-211-2683  
FAX:022-211-2669  
jiened@pref.miyagi.lg.jp

## FCトラック出発式を開催します ～水素で走る FCトラック 5 台が県内初導入～

今年度、県内で初めて燃料電池トラック(FCトラック)が 5 台導入されることとなりました。これを記念し、車両のお披露目を兼ねた出発式を開催しますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

- 1 日時 令和8年2月5日(木) 午後2時50分から午後3時25分まで  
(午後2時15分から午後2時35分まで、正面玄関前にて車両を撮影いただけます。)
- 2 会場 宮城県庁行政庁舎 1階県民ロビー及び正面玄関前  
※当日は、正面玄関前に FCトラック 4 台を配置します。
- 3 出席者 宮城県知事 村井 嘉浩  
来賓  
CJPT(Commercial Japan Partnership Technologie)株式会社  
Executive Fellow(トヨタ自動車株式会社 CV Company President) 木全 隆憲 様  
Executive Fellow(いすゞ自動車株式会社 常務執行役員) 奥山 理志 様  
仙台水産株式会社 代表取締役社長 本田 誠 様  
トラック導入事業者  
株式会社サイコー、株式会社サトー商会、株式会社仙台丸水配送、中越通運株式会社
- 4 内容 出席者紹介、知事挨拶、来賓・導入事業者挨拶、鍵の授与、写真撮影、出発セレモニー  
※式典終了後、来賓及びトラック導入事業者への囲み取材を予定しております。
- 5 取材申込 御取材いただける場合には、令和8年2月3日(火)までに別紙「取材申込書」をメール又はファクシミリで御提出ください。

### FCトラックとは？

水素と酸素を化学反応させて作った電気を動力源としてモーターで走るトラック。水素を燃料として使用し、走行中に CO<sub>2</sub>を排出しません。

また、モーターで走るのも、静かで振動が少ないのも特徴です。

今回導入されるトラックは最大積載量約 3t の小型トラック。

1 回の水素満充填で約 260km 走ることができます。



なお、FCトラックの写真素材については、下記よりダウンロード可能です。ぜひ御活用ください。



<https://logoform.jp/form/GQGB/1359421>